

安全データシート

ページ: 1/10

BASF 安全データシート 日付 / 改訂: 22.03.2024

バージョン: 7.1

製品: Dispex® AA 4030

 $(30041986/SDS_GEN_JP/JA)$

印刷日: 25.10.2025

1. 化学品及び会社情報

品名:

Dispex® AA 4030

用途: 原材料,工業的用途のみに使用のこと。

供給者の会社情報、住所及び電話番号: BASFジャパン株式会社 東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号 0V0L 日本橋ビル 3階 電話番号: +81-3-5290-3000

Eメールアドレス: Japan-SDS-Info@basf. com

緊急連絡先:

電話番号: 03-6634-2245

+49 180 2273-112 (International emergency number)

2. 危険有害性の要約

【化学品のGHS分類】:

本製品は、GHS分類基準に該当しない。

【GHSラベル要素】:

本製品は、GHS基準により有害性警告表示を必要としない。

GHS分類に関係しない又は GHSで扱われない他の危険有害性:

規制/注記にしたがって保管および取り扱いを行なえば、特に危険はない。 製品は、内分泌かく乱 特性を有する規則(EC)No 1907/2006 第59条(1)に従って設定されたリストに収載される物質を法的制

バージョン: 7.1

 $(30041986/SDS_GEN_JP/JA)$

印刷日: 25.10.2025

限を超えて含有しない、もしくは、委員会委任規則(EU)2017/2100または委員会規則(EU)2018/605で定められた基準に従って内分泌かく乱特性を有することが確認されている物質を含有しない。

3. 組成及び成分情報

化学特性

化学物質・混合物の区別: 混合物

記載の物質に基づくポリマー: アンモニウムアクリレート

溶液: 水

GHS分類に寄与する成分

アンモニア水(25%)

含有量 (W/W): < 0.1 % 皮膚腐食性: 区分 1B

CAS番号: 1336-21-6 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性: 区分 1 化審法: (1)-314 特定標的臓器毒性(単回暴露): 区分 3 (呼吸器

労働安全衛生法: (1)-314 系を刺激する)

水生環境有害性 短期(急性):区分1 水生環境有害性 長期(慢性):区分2

4. 応急措置

[応急措置をする者の保護に必要な注意事項]: 汚れた衣服は取り替える。

[吸入した場合]:

安静にし、新鮮な空気の場所に移動させ、医師の診察を受けること。

[皮膚に付着した場合]:

石鹸と水で完全に洗い流すこと。

[眼に入った場合]:

直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

[飲み込んだ場合]:

直ちに口をすすぎ、200-300mlの水を飲み、医者の診察を受ける。

[医師に対する特別な注意事項]:

症状: (他の)症状や影響については現時点で知られていない。

危険有害事項:有害性は予想されない。

処置:症状に応じて処置(洗浄・機能回復)を講じる。

バージョン: 7.1

 $(30041986/SDS_GEN_JP/JA)$

印刷日: 25.10.2025

5. 火災時の措置

[適切な消火剤]:

噴霧水, 粉末, 泡, 二酸化炭素

[火災時の特有の危険有害性]:

有害性は特になし。

[追加情報]:

汚染された消火廃水は法令に従って適切に処分する。 製品自体は非可燃性であるが、周辺の消火方法に留意すること。

6. 漏出時の措置

[人体に対する注意事項,保護具及び緊急時措置]:

保護具を着用する。皮膚および眼との接触を避けること。

[環境に対する注意事項]:

未処理で河川等に流さないこと。

[封じ込め及び浄化の方法及び機材]:

小量の場合: 吸着剤に吸収させ回収し処分する(例:砂、おが屑、珪藻土)。 法令に従って吸着剤を廃棄すること。

大量の場合: ポンプで容器に回収する。

[追加情報]:漏出/流出により床が滑りやすくなるので注意する。

7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い]

労働安全衛生に関する実施基準に従い、取り扱うこと。

[保管]

適切な包装容器材料: ステンレス鋼 1.4401, ステンレス鋼 1.4301, 高密度ポリエチレン (HDPE), ガラス, 低密度ポリエチレン (LDPE)

保管条件に関する追加情報: 凍結しないように保護して保管すること。

次の温度以下にならないように保護すること: 5°C 次の温度以上にならないように保護すること: 60°C

バージョン: 7.1

 $(30041986/SDS_GEN_JP/JA)$

印刷日: 25.10.2025

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

アンモニア水(25%), 1336-21-6;

TWA (time weighted average:時間加重平均) 17 mg/m3;25 ppm (日本産業衛生学会 許容濃度)

STEL (short term exposure limit: 短時間 35 ppm (ACGIHTLV)
TWA (time weighted average: 時間加重平均) 25 ppm (ACGIHTLV)

【保護具】

[手の保護具]:

長時間にわたる直接接触でも問題ない素材でできた耐薬品性保護手袋 (EN ISO 374-1) (保護指針6 に準ずることが望ましい。EN ISO 374-1によると、透過時間は480分以上であること): ニトリルゴム $(0.4\ mm)$ 、クロロプレンゴム $(0.5\ mm)$ 、ブチルゴム $(0.7\ mm)$ など。

補足:仕様は、試験、文献データ及び手袋製造業者の情報に基づくもの、あるいは類似の物質から類推されたものである。条件が多いため(温度など)、耐薬品性保護手袋の実際の使用時間は試験で別途得られた物質透過時間よりもかなり短いと考えなければならない。

[眼の保護具]:

サイドシールド付き安全眼鏡(フレームゴーグル) (例 EN 166)

[一般的な安全及び衛生対策]:

眼との接触を避けること。皮膚との長期間及び/又は反復接触を避けること。休憩前とシフトの終わりに手や顔を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態: 液体 色: 淡黄色

臭い: アンモニア臭 臭いのしきい値: データなし。

pH: 約7.5-9.5 (DIN ISO 976)

融点: 約-4.00°C

沸点:

測定されていない。

記載物質に関する情報: 水 沸点: 100°C

バージョン: 7.1

 $(30041986/SDS_GEN_JP/JA)$

印刷日: 25.10.2025

引火点:

高水分含有量であるので、引火点測定

は必要ないと考えられる。

蒸発率:

測定されていない。

可燃性 (固体/ガス): 引火性ではない。

爆発下限界:

分類と表示に関連しない液体に関するものである。, 爆発下限界は、引火点より5-15℃低い可能性がある。

爆発上限界:

分類と表示に関連しない液体に関す

るものである。

自然発火温度:

適用せず

熱分解: 正しく使用すれば、分解しない。

自己発火性: 自己発火性なし。

自己発熱性: 試験は、科学的に正当化されていな

い。

爆発危険有害事項: 爆発性なし。

火災を引き起こす性質: 火災伝播性はない。

蒸気圧: 約 23 mbar

(20 ° C)

密度: 約 1.1 g/cm3 (ISO 8962)

(20 ° C)

相対密度:

データなし。

相対ガス密度(空気):

データなし。

水に対する溶解性: 易溶

水混合性:

可溶 (例:>=90%)

n - オクタノール/水分配係数 (log Pow):

データなし。

粘度: 約35 mPa.s

(23 ° C)

動粘性率: 約 32 mm2/s (calculated (動粘度から))

(23 ° C)

フロー時間: 約 15 - 30 s (DIN 53211; 4 mm)

バージョン: 7.1

 $(30041986/SDS_GEN_JP/JA)$

印刷日: 25.10.2025

固形分: 約 29.0 - 31.0 % (DIN EN ISO 3251)

(140 ° C)

モル質量: 54,925 g/mol

10. 安定性及び反応性

[避けるべき条件]:

極限温度を避けること。

熱分解: 正しく使用すれば、分解しない。

[混触危険物質]:

避けるべき物質はなし。

[危険有害な分解生成物]:

通常の取扱い条件下で危険反応なし。

[危険分解物]:

通常の取扱い条件下で危険分解物なし。

化学安定性:

製品は取扱説明書に従って貯蔵すれば安定である。

反応性:

指示通りの貯蔵と取扱い条件下では有害な反応は起こさない。

11. 有害性情報

ばく露経路

急性経口毒性

実験または計算によるデータ:

LD50 (半数致死量) ラット (経口): > 5,000 mg/kg

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

急性吸入毒性

LC50(半数致死濃度) ラット(吸入による):4 h 測定されていない。

急性皮膚毒性

LD50(半数致死量) ラット(経皮):

測定されていない。

急性毒性の評価

単回の経口摂取であれば、実質上毒性はなし。 本品は未試験である。記述は、本品の類似の構造または組成に基づくものである。

バージョン: 7.1

 $(30041986/SDS_GEN_JP/JA)$

印刷日: 25.10.2025

症状

(他の)症状や影響については現時点で知られていない。

刺激性

実験または計算によるデータ:

皮膚腐食性/刺激性 ウサギ: 刺激性なし (OECDテストガイドライン404)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 ウサギ: 刺激性なし (OECDテストガイドライン405)

呼吸器感作性又は皮膚感作性

感作性の評価:

化学構造は感作作用を示唆していない。

生殖細胞変異原性

変異原性の評価:

成分に基づき、変異原性効果の疑いはない。

発がん性

発がん性の評価:

評価できるすべての情報は、発がん効果を示す証拠はない。

生殖毒性

生殖毒性の評価:

化学構造から、そのような有害作用はないことが示唆される。

発生毒性

催奇形性の評価:

発生毒性について、この物質の効果に関する評価の有効なデータは、適切な評価に充分ではない。

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

注意: データなし。

誤えん有害性

試験は、科学的に正当化されていない。

その他該当する毒性情報

現在までの経験及び知見では当製品は諸注意を守って取り扱う限り健康を害しない。 本品は未試験である。毒性に関する記述は、類似の組成をもつ製品に基づくものである。

バージョン: 7.1

 $(30041986/SDS_GEN_JP/JA)$

印刷日: 25.10.2025

12. 環境影響情報

生態毒性

魚類に対する毒性:

LC50 (半数致死濃度) (96 h), 魚 (その他)

測定されていない。

水生無脊椎動物:

LC50 (半数致死濃度) (48 h) > 100 mg/l, オオミジンコ (学名: Daphnia magna) (OECDテストガイドライン 202-1, 止水式)

水生植物:

EC50 (72 h), 藻類 (その他) 測定されていない。

微生物/活性汚泥への影響:

EC50 (0.5 h), バクテリア (その他)

測定されていない。

魚類に対する慢性毒性:

データなし。

水生無脊椎動物に対する慢性毒性:

データなし。

陸生生物に対する毒性の評価:

陸生生物に対する毒性についてのデータは得られていない。

移動性

環境区分間の輸送評価:

データなし。

残留性・分解性

除去情報:

< 20 % DOC減少 (OECDテストガイドライン302B、ISO 9888、88)

生体蓄積性

生体蓄積性の可能性評価:

製品は未試験である。

[追加情報]

環境面での最終到達点及び経路に関する追加説明:

生物学的廃水処理設備における処理は、法的および社内規則に従って行わなければならない。

バージョン: 7.1

 $(30041986/SDS_GEN_JP/JA)$

印刷日: 25.10.2025

その他の環境毒性情報:

未処理で河川等に流さないこと。 廃棄および浄水処理に関する国内の法令に準拠すること。 廃水処 理施設に低濃度で適切に流入すれば、活性汚泥の分解活性を阻害しない。

13. 廃棄上の注意

地方自治体の規則に従って、適切な焼却施設に依頼する。

欧州廃棄物リスト (European waste catalog: EWC) による廃棄物コードを指定することは不可能で ある。使用法により廃棄物コードは異なる。

国のまたは地方の法定事項に従うこと。

14. 輸送上の注意

国際陸上輸送:

輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

国連番号もしくはID番号 非該当 品名(国連輸送名): 非該当 国連分類(輸送における危 非該当

険有害性クラス):

非該当 容器等級: 環境有害性: 非該当 知見なし 使用者への特別注意事項

海上輸送

Sea transport **IMDG IMDG**

輸送規則では危険有害性物質に分類されてい ない

国連番号もしくはID番 非該当

号:

品名(国連輸送名): 非該当 **UN** proper shipping Not applicable

name: Transport hazard 国連分類 (輸送における 非該当

危険有害性クラス):

容器等級: 非該当 環境有害性: 非該当

海洋汚染物質: 非該

知見なし

使用者への特別注意事 項

Packing group: Not applicable Environmental hazards: Not applicable

Not classified as a dangerous good under

Marine pollutant:

Not applicable

Not applicable

Special precautions for

transport regulations

UN number or ID number:

user

class(es):

None known

航空輸送

IATA/ICAO

輸送規則では危険有害性物質に分類されてい

ない

国連番号もしくはID番 非該当

Air transport

IATA/ICAO

Not classified as a dangerous good under

transport regulations

UN number or ID Not applicable

バージョン: 7.1

 $(30041986/SDS_GEN_JP/JA)$

印刷日: 25.10.2025

号: number:

品名(国連輸送名): 非該当 UN proper shipping Not applicable

name:

国連分類 (輸送における 非該当 Transport hazard Not applicable

class(es):

容器等級: 非該当 Packing group: Not applicable 環境有害性: 非該当 Environmental hazards: Not applicable

使用者への特別注意事 知見なし Special precautions for None known

user

垻

国内輸送規制はSDSの15章を参照のこと。

15. 適用法令

消防法: 非危険物

危険有害性クラス):

ポリアクリル酸アンモニウム塩 化審法 優先評価化学物質 25 - 35 %

<u>その他の規則</u>

もしも、このSDSの他の章に記載されていない法的情報がある場合には、この章に記載されます。

16. その他の情報

他の用途については、製造業者に問い合わせること。

【JIS Z 7252/7253: 2019準拠】 本SDSに記載されていない必要項目は、情報がないことを示す。

本SDSにおいて労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます。

左余白の縦線は前バージョンからの改訂部分を示す。

本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特性(製品規格)を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特性を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規則を遵守して下さい。